作業工程計画書（訓練課題作成手順書）

|  |  |
| --- | --- |
| 作業工程 | ポイント（留意事項等） |
| 準備 | 作業場所の確認・整理  工具の確認・整備  材料の確認 |
| １．チョーク打ち  ２．電線管の加工  ３．電線管・ボックスの取付  ４．配線・器具の取付  ５．目視点検  ６．絶縁抵抗測定  ７．導通試験  ８．通電試験 | 電線管・ケーブル・器具を取付ける際に基準となる線を引く。  工具の取り扱いや作業場所に注意し、怪我のないように作業する。（工具に体を挟み込んだり、指を切ったりしないように気をつける）  基準位置に合わせて取付け作業を行う。  （ねじは締付け方に注意し、ドライバーで指を刺すことのないように気をつける）  通線作業を行う前に管は清掃しておく。電線や器具には傷をつけないように作業する。（電工ナイフで指を切ったり、金づちで指を叩かないように気をつける）  器具の取付や電線の接続等に誤りがないか確認する。  絶縁抵抗計を用いて測定を行う。適切な測定結果が得られない場合は測定を中断し、不良箇所の確認をして作業をやり直す。  テスターを用いて回路に誤りがないか確認する。誤りがあればその部分の作業をやり直す。  試験時はブレーカーの開閉状況よく確認して感電することのないように動作確認を行う。 |

単線図

500

500

450

Ｂ

**イ**

IV1.6(PF14)

天井取付

メタルラス張り

VVF1.6

VVF1.6

VVF1.6

IV1.6(E19)

IV1.6(E19)

100

500

600

700

**３**

**２Ｅ**

**ロ**

**イ**

**ロ**

Ｒ

IV1.6(PF14)

**ロ**

**３**

複線図

Ｂ

Ｒ

**白**

**白**

**白**

**白**

**黒**

**黒**

**赤**

**赤**

**黒**

**黒**

**赤**

**赤**

**赤**

**白**

**白**

**白**

**白**

**白**

**黒**

**黒**

**黒**

**黒**

**黒**